

つなげる

”帯”でつながる庭球場管理棟。

・施設全体に一体感を生む”帯”。

・既存部分と同じ寄棟屋根。
(一体感を感じる)

居心地の良い
木質空間。

縦方向につながり
を感じる植栽帯。

つなげる庭球管理棟

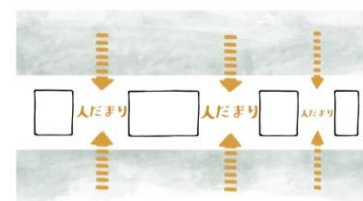
施設内の各エリアで、人々がそれぞれ個別の活動を楽しみつつも、**他者とのつながり**を感じとれ、明るく賑わいのある施設を目指す。

本計画地は**南北を大きなテニスコート**に挟まれた細長い土地で、敷地中央にはRC造の既存管理棟が建っている。訪れる人々は学生や社会人、スポーツクラブなど、**年齢や所属は異なるが『テニスを楽しむ』という目的が同じ複数のグループ**で、既存管理棟を競技の準備や休憩等に利用している。それぞれのグループがスポーツを楽しむだけでなく、交流も生まれるように、既存施設内や新たに計画する空間に『**つながり空間**』を点在させ、より活気ある公園となることを目指す。

手法

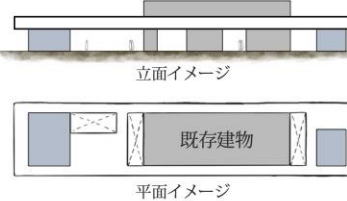
異なる様子のスペース同士を一つの同じデザイン要素でつなげる。周辺環境やテニスコートからの利便性を考慮した各スペースを細長い敷地に点在させ、既存管理棟と増築・改築部分とを、**庇・2階通路・手摺**とが一つになった”帯”でつなげ、一体感を演出する。

広場でつなげる



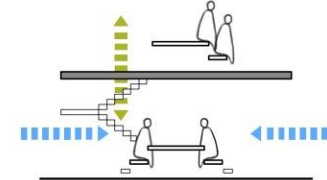
広場を点在させ、南北の人々をつなげる。

帯でつなげる



白い帯で既存、増築部分をつなぎ一体感を演出。

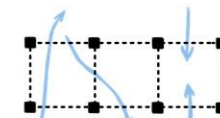
休憩スペースについて



段状のベンチと観覧席は、階段と吹抜けで上下につながる。

構造について

・既存と馴染みやすい純ラーメン構造。
・柱スパンを既存と統一し一体感を演出。



・既存2階部分の腰壁を無くし建物の軽量化を図る。

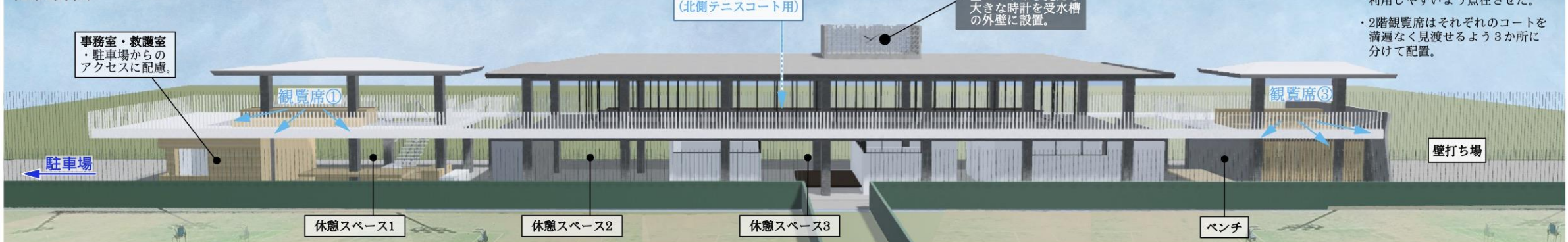


設備について



既存の設備配管を極力再利用。

配置計画





観覧席①：南西側コートを見渡す観覧席。



観覧席②：北側コート全てを見渡せる細長い観覧席

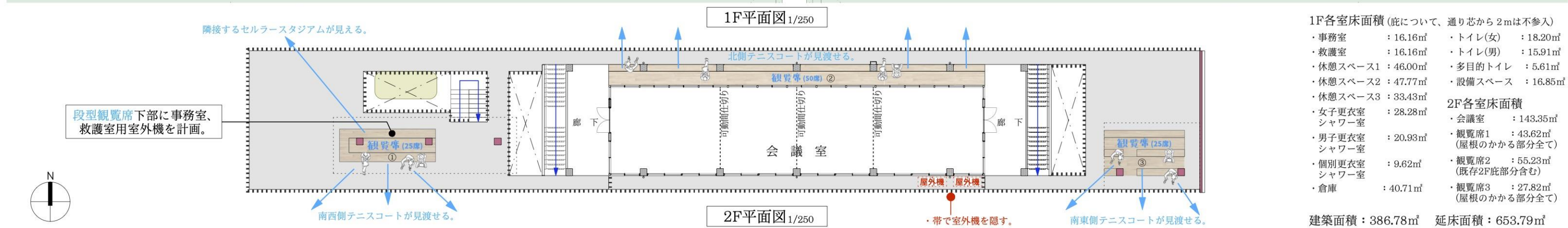
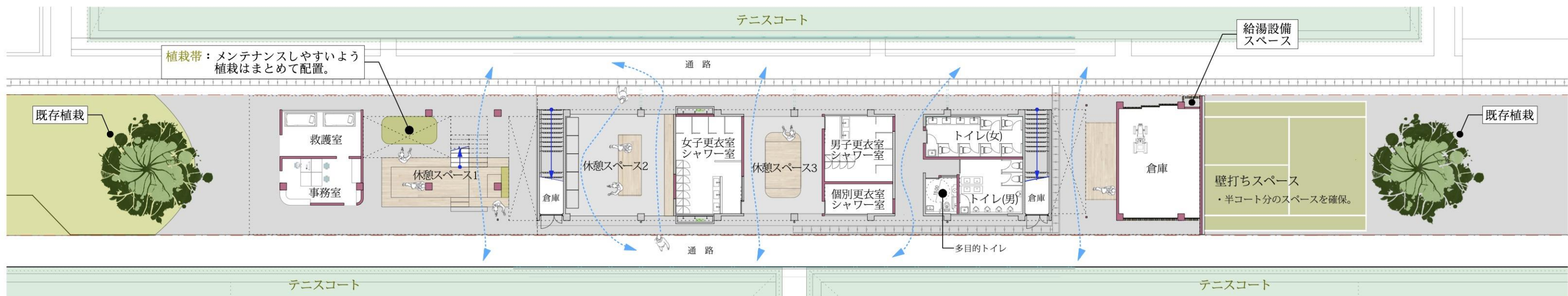


休憩スペース1：両サイドのコートから人が集まり休憩所として機能しつつ、交流の場となる。



改築部分の外壁・爽やかな印象のシンプルな白色の外装。

南側から見る改築部分の様子。



1F各室床面積 (庇について、通り芯から2mは不参入)

・事務室	：16.16㎡	・トイレ(女)	：18.20㎡
・救護室	：16.16㎡	・トイレ(男)	：15.91㎡
・休憩スペース1	：46.00㎡	・多目的トイレ	：5.61㎡
・休憩スペース2	：47.77㎡	・設備スペース	：16.85㎡
・休憩スペース3	：33.43㎡		
・女子更衣室 シャワー室	：28.28㎡		
・男子更衣室 シャワー室	：20.93㎡		
・個別更衣室 シャワー室	：9.62㎡		
・倉庫	：40.71㎡		

2F各室床面積

・会議室	：143.35㎡
・観覧席1	：43.62㎡ (屋根のかかる部分全て)
・観覧席2	：55.23㎡ (既存2F庇部分含む)
・観覧席3	：27.82㎡ (屋根のかかる部分全て)

建築面積：386.78㎡ 延床面積：653.79㎡

